先輩に聞くDAY　気軽な水曜日/磨く金曜日

詳細・申込は公式HPをチェック

参加無料

学校の外にも、面白い放課後を。
若手社長や少し先を行く先輩と、ふらっと気軽に話せます。

気軽な水曜日 | 起業に限らず、進路・挑戦・アイデアのモヤモヤを、少し先を行く先輩に相談できる水曜日



学校や家だけでは出会えない先輩たちと、気軽に話せる日。進学、やってみたいこと、将来のこと。
起業に関することはもちろん、今気になっていることでもOKです。

開催情報
月2回（隔週水曜日）| 16:00-19:00

磨く金曜日 | 「先輩社長」とみんなで育てるアイデア会議



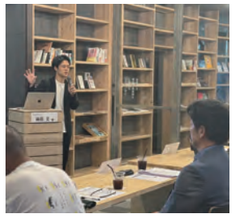
あなたの想いやアイデアを、5分間で自由に発表できる日。うまく話せなくても大丈夫。発表の後は、みんなで一緒に考えながら、先輩社長たちから応援アドバイスをもらえます。

開催情報
毎月最終金曜日 | 18:00-19:30

リアルベンチャー

詳細・申込は公式HPをチェック

あなたのアイデアを、
大分の社長に直接プレゼン！
実現に向けた投資につながるチャンス。



社長にアイデアをプレゼンする実践的なプログラムです。投資やアドバイスを受けながら、アイデアの実現に向けてプランをさらに具体的に磨き上げていきます。参加者は繰り返しのプレゼン経験を積むことで、提案力と実行力を同時に高めることができます。

開催情報
11.25(水) 1.20(水) 2.22(月) | 18:30-20:00

起業相談受付中！

起業支援・デザイン経営・地域の現場で経験を積んだスタッフが相談に応じます。まだ考えがまとまっていなくても大丈夫です。


メンター
釘宮 凛太郎


メンター
寺本 聖

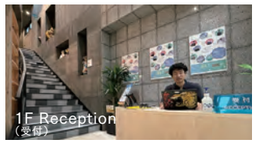

メンター
河井 菜々子

相談予約はこちらから
公式LINE

相談予約　ご来館・公式LINE・メールから、お気軽にご連絡ください。
個別相談　やってみたいことやお悩みを伺い、一緒に考えを整理します。
次の一歩へ　次の行動を共に考え、必要に応じて専門家・支援機関を紹介します。



大分市若手起業家育成施設
Mirattend
「学び、語り、繋がる。」
大分市若手起業家育成施設「Mirattend」はさまざまな目的の人たちが集う場所です。

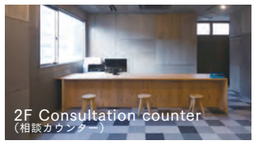

1F Reception
（受付）


1F Communication area.01
（コミュニケーションエリア01）


1F Meeting room 01/02
（ミーティングルーム01/02）


1F/2F Evolving bookshelf
（進化する本棚）


2F Communication area.02
（コミュニケーションエリア02）


2F Consultation counter
（相談カウンター）

施設情報

開館時間　11:00〜20:00
定 休 日　木曜日、第2・4火曜日、年末年始
所 在 地　〒870-0035 大分市中央町2-8-3（ガレリア竹町）
T E L　070-2347-4931
M A I L　info@oita-youngbuilder.com

Instagram　施設動画　公式HP

Mirattend　大分市若手起業家育成施設
若者挑戦応援企業　イデア総研税理士法人　株式会社豊後企画集団

観覧無料

おおいた学生ビジネスプランコンテスト2026
審査会・表彰式

学生たちの想いとアイデアを、会場で直接聞いてみよう！



ファイナリスト6組が登壇！

あなたなら、どのアイデアを応援しますか？
詳細は中面をチェック！



12.26 土
13:30-17:30
13:00開場
荷揚BASE 6階 多目的大会議室

観覧申込はこちらから

大分市主催

おおいた学生ビジネスプランコンテスト

ファイナリストインタビュー

アイデアの形と、そこに至るまでの試行錯誤。
学生ファイナリストたちのリアルな想いを聞きました。



プラン名
商品どこ？

店内の「商品どこ？」を、文字と音声でご案内。

きっかけは、スーパーで商品を10分以上探した経験でした。商品を知っていても、売り場が分からない。高齢者や日本語が読めない方は、もっと困っているのではないかと考えました。
私たちが提案するのは、地方のスーパー向けの商品棚位置検索サービス「商品どこ？」です。店頭の二次元コードを読み取り、商品名を入力するか話しかけると、棚の位置を文字と音声で案内します。多言語にも対応し、買い物客が商品を探す負担と、店員が案内する負担を減らすことを目指しています。
チームで議論するなかで、検索の仕組みをつくるだけでは足りないと気づきました。
変わり続ける売り場の情報を、どう正確に届けるか。その課題にも向き合いながら、誰もが買い物を楽しめる店づくりへの一歩を、最終審査会で提案します。

大人たち
立命館アジア太平洋大学
ブー ミャット ゾー ミンさん / ソー エー ドー トゥさん / ヌウェ ナイチ トゥンさん / ス イン イン ピョさん



プラン名
Tahris

肌への配慮も、香りを選ぶ楽しさも。

原点は、10代で経験した石鹸への強いアレルギー反応です。約2年間、通常の石鹸を使えず、特定の香料にも悩みました。自分もセルフケアを楽しみたい。その想いから、「Tahris(タリス)」を立ち上げました。
私たちが提案するのは、植物由来のオイルを使い、肌や香りへの敏感さに配慮したフレグランスとクリームです。選ぶ楽しさと、使い続けられる手頃な価格の両立を目指しています。
約60人が参加したワークショップや試作品のテスト販売で、使う方の声を集めてきました。そのなかで、誰に、どんな価値を届けたいかを改めて見つめ直しました。
自身の悩みから始まった挑戦を、同じように選択肢の少なさを感じる方へ。最終審査会では、その想いと事業化への道筋を伝えます。セルフケアを贅沢なことではなく、誰もが享受できる権利にしたいです。

Tharis
立命館アジア太平洋大学
ドゥベ タナツィワ クリスタベルさん / ンメセ ボアゴ レオンさん



プラン名
農育パスポート

親子で農園をめぐる
シールラリー型農業体験サービス

家族の大切さを、農業の未来を考えるきっかけに。

きっかけは、幼い頃から実家の農作業を手伝い、人手の確保に苦労する両親を見てきたことです。農家の力になりたいという思いから、「農業体験」と「シール集め」を組み合わせたプランを考えました。
私たちが提案するのは、親子で収穫や種まきを体験し、農家オリジナルシールを集めるサービスです。親子で農業の魅力に触れ、集める楽しさを通じて、別の農園に行くきっかけづくりを目指しています。
実家の農園では、体験受け入れに必要な対応を試し、大きな負担なく取り組めることを確認しました。体験を通して農業への興味や愛着を育み、農作物の購入や、職業としての農業への関心につなげたいです。最終審査会では、将来の担い手を増やす一歩として、この構想に込めた思いを伝えます。

ノウエンコレクションチーム
大分県立芸術文化短期大学
桐野 美里さん / 五十嵐 永翔さん / 植山 真帆さん



プラン名
通信が止まった避難所でも手話がその場で文字になるAI
コトノハ
大分県聴覚障害者協会監修

通信が途絶えても、手話で想いを伝えたい。

きっかけは、学校で聞いた手話の講話でした。音声を文字にするアプリで会話してみましたが、ぎこちなさを感じました。手話をカメラで読み取り、文字にできないか。その疑問から開発を始めました。
私が提案する「コトノハ」は、通信なしでスマートフォンやタブレットの中だけで手話を文字にするAIです。災害時の避難所でも、「水がほしい」「寒い」といった言葉を、目の前の相手に届けることを目指しています。
大分県聴覚障害者協会の協力・監修のもと、手話で話すろう者の方々の声を聞きながら試作を重ねています。読み取れる言葉の数や精度には、まだ課題があります。それでも、電気工学を学ぶ自分の力を役立てたいと思っています。
災害のとき、誰もが助かる社会へ。最終審査会では、その想いと実用化への挑戦を伝えます。

田子森 順顕
大分県立大分工業高等学校



プラン名
口コミを増やす NFCとAIによる
店舗向け投稿支援サービス

「よかった」の一言を、口コミにつなぐ。

飲食店やイベントで良い体験をしても、検索したり、文章を考えたりするのが面倒で、口コミを投稿しない。そんな自分の経験から、このプランを考えました。
私たちが提案するのは、スマートフォンを店内のタグにかざし、一言感想を入力すると、AIが読みやすい口コミの文案に整えるサービスです。内容は自由に編集でき、投稿するかも利用者自身が決められます。感想を伝える負担を減らし、店の魅力を次のお客さんへ届けたいと考えています。
これまでに技術的な壁にぶつかり、設計を作り直したこともありました。手軽さを追求しながらも、利用者の実際の感想と意思を大切にしています。お店に使い続けてもらうには何が必要か。実店舗での検証を見据え、最終審査会でその構想を伝えます。

チームムクリュウ
立命館アジア太平洋大学
住田 龍之介さん / 池田 椋人さん



プラン名
Yukaboo
別府の浴衣から生まれた
赤ちゃんのための感覚布絵本

役目を終えた浴衣を、赤ちゃんの布絵本に。

バングラデシュで過ごした幼少期、祖母は着なくなったサリーでおもちゃを作ってくれました。布の手触りや色を楽しんだ記憶が、インターンシップで浴衣のリメイクに携わり、まだ使える生地が捨てられていると知ったことで別府で新たなアイデアにつながりました。
私たちが提案する「Yukaboo」は、使われなくなった浴衣を、赤ちゃんが触って遊べる布絵本に変える事業です。湯けむりや動物を題材に、手触りや音を楽しめる仕掛けを盛り込みます。一冊ずつ異なる浴衣の柄も、その絵本だけの個性になります。
祖母は「アップサイクル」という言葉を知らなくても、古い布に新しい役割を与えていました。祖母の知恵を、今度は私が別府で生かしたいです。浴衣の廃棄を減らしながら、子どもたちに遊ぶ楽しさを届けたいと考えています。

Yukaboo
立命館アジア太平洋大学
ラフマン マドゥルゾさん / ジャナトゥル フェルダウス オイシさん

観覧者募集

おおいた学生

ビジネスプランコンテスト2026 最終審査会・表彰式

学生たちの想いとアイデアを、
会場で直接聞いてみよう！

日時・会場

12.26[土] 13:00開場 13:30-17:30

荷揚BASE 6階 多目的大会議室

ファイナリスト

大人たち / 立命館アジア太平洋大学
商品どこ？

田子森 順顕 / 大分県立大分工業高等学校
通信が止まった避難所でも手話がその場で文字になるAIコトノハ
大分県聴覚障害者協会監修

Tahris / 立命館アジア太平洋大学
Tahris

ノウエンコレクションチーム / 大分県立芸術文化短期大学
農育パスポート 親子で農園をめぐるシールラリー型農業体験サービス

チームムクリュウ / 立命館アジア太平洋大学
口コミを増やすNFCとAIによる店舗向け投稿支援サービス

Yukaboo / 立命館アジア太平洋大学
Yukaboo 別府の浴衣から生まれた赤ちゃんのための感覚布絵本



トークセッション | 16:00〜
アイデアは、動いた人のものになる

瀬口 仁太 氏
ショート動画クリエイター
Instagram/TikTok/YouTube:
@jinta_vlog

緑もゆかりもない町で全財産400万円で廃墟を買ってゲストハウスをつくっている話

大学卒業時、フォロワー500人ほどの状態で就職せずフリーランスの道へ。現在はSNS総フォロワー18万人、制作したショート動画は400本以上。2026年9月、緑もゆかりもない愛媛県今治市に廃墟を購入し、知り合いゼロの状態からゲストハウスづくりに挑戦中。その過程はすべてSNSで発信している。

タイムスケジュール

13:30　オープニング
13:40　プレゼンテーション（計6組）
16:00　トークセッション「アイデアは、動いた人のものになる」
16:35　結果発表・表彰式
17:00　参加者交流会

起業支援金

最優秀賞 ―― 30万円（1組）
優秀賞 ―― 10万円（2組）
奨励賞 ―― 5万円（1組）

副賞

企業賞
Mirattendによる
マッチング支援やメンタリング

審査員

株式会社OMOYA
代表取締役社長
猪熊 真理子 氏

GxPartners有限責任事業組合
代表パートナー
中原 健 氏

FIG株式会社
代表取締役社長
村井 雄司 氏

観覧申込は
こちらから

セミナーシード

起業を目指すファーストステップ起業入門セミナー

地元・大分から活躍している社長の話を聞いてみたい！

「将来、何か面白いことをしてみたい！」「大分でスゴいことしている大人ってどんな人？」学校では教えてくれない、先輩社長のぶっちゃけトークと楽しいワークショップを展開！あなたの「未来の可能性」をワクワクしながら体感してみませんか？



セミナーテーマ
アイデアを磨くフレームワーク

大林 尚朝 氏
株式会社Another works
代表取締役

1.23[土] 14:00-16:00
会場：大分市若手起業家育成施設 Mirattend

申込はこちら



セミナーテーマ
大分で働く。大分で起こす。大分から広げる。
22歳で起業した石川翔太と考える、地域で自分の可能性をひらく働き方

石川 翔太 氏
株式会社ライフタイムズ
代表取締役

2.28[日] 14:00-16:00
会場：大分市若手起業家育成施設 Mirattend

申込はこちら